# 2024年合格目標 2年上本科生特典

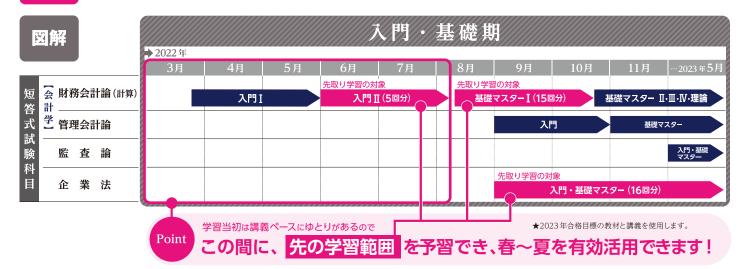
# ライバルに差をつ



入門・基礎期の中でも、比較的ウエイトの高い計算科目(財務会計論-計算)と理論科 目(企業法)の 2 科目を昨年の教材を使用して、先取り学習できるサポートです。

メリット

各科目が本格的に学習スタートするまでの期間を有効活用し、計算科目と理論科目の予習をすることができます。 今後の学習内容の理解をより深めるだけでなく、一発合格の可能性もさらに高めることができます!



#### 財務会計論 基礎マスター I

#### 簿記初学者・日商簿記3級レベルの方

簿記初学者の方は、入門Ⅰ・Ⅱ終了後に余裕のある 場合、基礎マスター講義が始まる前にご受講くだ さい。日商簿記3級レベルの方は、入門Ⅱと基礎マスターIを先取り学習することでスタートダッシュを かけられます。会計士試験において財務会計論の 比重は高いので、入門・基礎期でしっかりと基礎を 固め、得意科目にしてください!

<受講推奨時期> ※週2回が目安 入門 I (・II)終了後~基礎マスター講義開始前

#### 日商簿記2級レベル以上の方

簿記2級の学習経験がある方は、基礎マスター Iを 先取り学習することで簿記のアドバンテージを活か して、さらにライバルに差をつけることができます。 なお簿記2級の知識に不安をお持ちの方は、入門Ⅱ から先取り学習することで、再確認を行うことが できます!

<受講推奨時期> ※週1~2回が目安 お申込み後~基礎マスター講義開始前

#### 企業法 入門・基礎マスタ・

会社法などを学ぶ法律科目「企業法」も比較的学習 ウエイトの高い科目です。法律用語や条文の読み 取り方などは、理解し記憶する作業を繰り返して 基礎知識を身につけることができます。法律科目の 学習が初めての方でも先取り学習サポートを活用 すれば、事前に予習して学習イメージをつけることが できるので安心です!

<受講推奨時期> ※週1~2回が目安 お申込み後~入門・基礎マスター講義開始前

#### 受講 方法

#### 【各校受付でお申込みされる場合】

登録が必要となりますので、申込時または申込後にご申請ください。

#### 【通信講座および郵送でお申込みされる場合】

下記コースNo ・クラスNo を申込書にご記入の上、お送りください。 ※先取り学習サポートは 2023 年合格目標の教材を使用した予備学習であり、 必須受講ではございません。ご希望の方のみご申請ください。

#### 対象者 2024年合格目標 2年 L本科生をお申込みされた方

※分割前期を含む。高校生向け本科生を含む。

対象メディア 全学習メディア \*\*申込本科生コースの学習メディアでの受講となります。
\*\*適学講座の場合は、ビデオブースまたはWeb・DLフォローでの受講となります。

先取り科目 ・財務会計論…入門Ⅱ(5回分)・基礎マスターⅠ(15回分)

・企業法…入門・基礎マスター(16回分)※テスト類は自己採点となります。

コースNo. 237-900 対象者は無料

クラスNo. ビデオブース講座: 各校受付にお問い合わせください Web通信講座:W4 DVD通信講座:96

2022年2月22日(火)~10月31日(月)まで

登録期間

その他、学習フォローや就職サポートについては 「TAC公認会計士講座総合パンフレット」または、 TACホームページをご覧ください!





## 2年L本科生で一発合格!

### 基礎期に計算科目を 得意にすることが



吉田 壮志 さん

青山学院大学 3年在学中合格 私が基礎期に心がけていたことは、計算科目 に多くの時間を割くことです。短答式試験では 財務会計論だけ200点満点、論文式試験では 会計学の偏差値が3倍に換算されることを踏ま えると計算科目に比重を置く必要があることは 一日瞭然です。

計算科目を基礎期に得意にすることで、上級期 は理論科目に多くの時間をかけることができ、 論文式試験の勉強の際にもその知識をメンテナ ンスするだけで済みます。そうすると苦手科目 などに時間をかけることができます。基礎期は ひたすら電卓を叩いて問題を解いて、計算科目 を自分のものにしてください。

■ 遠方等により、ご来校が難しい方は、カスタマーセンターにてご不明点を解消ください。

【期間限定】2022年2月22日(火)~5月17日(火) 春から始める

会計士相談 ダイヤル 月~金/土•日•祝 10:00~17:00 ※営業時間が変更になる場合がございます。詳細はHPをご確認ください。

https://www.tac-school.co.jp/kouza\_kaikei/